

平成25年11月17日

## 府中市美術館の運営に関するアンケート

### (1) 内部アンケート

副館長が直接聞き取り（各30分～60分）

#### ・受付・看視・警備業務職員（3人）

10月18日（金）午後1時～に実施

- ・美術館外案内看板の設置（府中、東府中駅前）
- ・美術館内案内看板の設置（持ち込み禁止品、チケット売場、トイレ、導線等）
- ・展示室内（接触禁止表示、結界を新しく、キャプションの文字の大きさ、照度）
- ・カフェの改善・授乳室を設置、傘立て、ロッカーが足りない。
- ・ペットボトル（水・お茶）はどこまでOKか？
- ・市民ギャラリーの搬出入の声と音で苦情多し。

#### ・ミュージアムショップ業務職員（1人）

11月8日（金）午後3時～に実施

- ・ワークショップの参加定員を増やす。・市民ギャラリーの直前割引制度を作る。
- ・ルール、規則が不明確（携帯はどこまでいいのか？）
- ・お客さんが全員帰るまでは職員が見送りをする。
- ・ポスター掲示が多すぎる。・導線が不明確。・授乳室はどこか？よく聞かれる。
- ・看視と警備は、毅然とした対応をしていない。
- ・ホームページのデザイン改善と、ツイッター、フェイスブック、ブログ
- ・充実した企画展が、府中市美術館の良いところ。
- ・館内の職員、委託業者の情報共有と連携が不十分。
- ・過去の図録が閲覧できるアーカイブスペースをエントランスに設けてほしい。
- ・過去の図録の卸販売。販売機会のリサーチ、売り込み。
- ・京王パスポートのメリットを考えると、京王が企業会員になるべき。
- ・売れない図録は作らない。美術館のステータスは守る。50代、60代がお金を使ってくれる。

#### ・カフェ、レストラン業務職員（1人）

11月13日（水）午後1時～に実施

- ・カフェの利用者は市民ギャラリーの利用者が多い。市民ギャラリーをやっていないときは売り上げが半分近く減る。もっと活用してほしい。・奥様向けの企画（モリス展）はカフェ利用者が多い。・ぱれたんホットケーキはヒット商品だった。
- ・夏休みの親子連れは、販売機会が増えた。

- ・テラスのイスとテーブルは老朽化している。庭の手入れ、インテリアも含めてカフェがやっているのか、どうか不明確（店長が週に1回来ていない）。

- ・カフェの入り口は車いすが入りにくい。
- ・今の従業員だと業務で手一杯である。スタッフから提案するのは困難。
- ・公園、緑、テニスコート、桜のプロムナードを生かす運営。
- ・公園は駅から遠いけれど、逆に緑と環境の良さが美術館の強みである。
- ・府中観光バスツアーを企画してほしい。
- ・美術館の企画を年間を通じてみている人はほとんどいない。
- ・企画展に合わせてメニューを作ることは可能である。
- ・職員、学芸員、各委託業者の情報提供、情報交換と連携が少ない。

- ・施設管理業務職員（1人）

11月13日（水）午後2時～に実施

- ・市民ギャラリーの車利用者のマナーが悪い（障害者スペースを一日中使う）。
- ・牛島憲之記念館の変化がないし、展示替えなどPRもしていない。
- ・月に1回とか、エントランス・中庭を使った市民発表の場があるといい。
- ・車の対応、人の出入り、土日、夜間の裏導線利用など、早めに情報がほしい。
- ・駐車場は有料にすべき。マナー良くなる。看板必要。今の体制だと管理は無理。
- ・夜間空調を止める。オンデマンドの値を下げるために照明は一度に付けない。

- ・清掃業務職員（1人）

10月18日（金）午後3時～に実施

- ・世田谷美術館のイベント（演劇、トーク）が良かった。
- ・なるべく細かいところを綺麗にするように心がけている。
- ・「おしゃれなサンドイッチがあるといい」というお客様の声を聞いた。
- ・ファミリー会員制度を作るべき。

## （2）外部アンケート

- ・展覧会観覧者へのアンケート

2013年10月11日（金）～10月24日（木）に実施（12日間）。

「ウィリアム・モリス展」期間中。

2階机にて任意回答。50サンプル。

※別紙「美術館の運営に関するアンケート集計」参照